

銚子ジオパーク市民の会 ニュース

屏風ヶ浦(銚子市)

第128号

2024年3月21日発行

発行責任者 工藤 忠男

銚子ジオパーク市民の会

URL: <https://choshigeopark.com>



インタープリテーション養成講座

養成講座(初日)報告

宮内 敏

去る2月23〜25日、新し

いガイド技術「インタープリ
テーション養成講座」が行わ
れた。講師は一般社団法人「を
かしや」代表の菊間 彰氏。当

日は風が強く小雨、約20名が
犬岩前に集合。初日午前中の
ミッションは客としてのガイ
ドツアー体験だ。

講師は開口一番「私をマロ
と呼んでください。インター
プリターは喋るのではなく体
験を通して伝えること」と。

体験のための仕掛け(アク
ティビティ)①②③が用意さ
れていた。

仕掛け①「そっくりさん」を
探せ…何やらあやしい箱一つ、
4つの「自然な物」が入ってい
るという。5秒間箱を開け観
察させた後、「そっくりさん」
を探させる…

仕掛け②インスタ映えスポ
ットを探せ…フレーム枠が配
られ犬岩のバエスポットを探
す…

仕掛け③音を聞く…目を閉
じて風や雨音を聞く…。

いずれもグループ対抗なの
で、ゲーム感覚でできた。皆さ
ん子供に戻ったところで、前
半の体験ツアーは終了した。

後半は場所を移し「体験を
通しての気づき」や「マロは何
をしていたか」を列挙させる。
その項目からインタープリタ
ーの役割は何かを考えさせる
狙いだ。翌日のガイド実習に
繋げる初日であった。



黒い布にそっくりさんが並ぶ

ガイド実習…

「しやべるな!危険」

石毛 克也

2024年2月23日〜2

月25日 新しいガイド技術
インタープリテーション研修
講座に参加し、今まで自分で
行っているガイドスタイルを、
プチ破る斬新なものでした。

何が斬新かというと、
①今まで私のガイドは、お客
様に楽しんで頂こうと、自分
の持っている知識とネタを時
間いっぱい披露する、自己満
足のガイドだったと言う事
です。マロ先生から「しやべる
な!危険」これは、かなりショ
ックな言葉でした

「ガイドがしやべることで、
お客様が自分の五感で感じる
自由な時間を奪うことになる」
「知識や情報より、まずは感
動してもらうこと」
②コミュニケーション力が乏
しかった。参加者全員とコミ
ュニケーションをとる「ブー
メランの法則」↓「扇の法則」
で全体に目配りする。



ガイド実習参加の皆さん

これらは、明日からすぐに
実践というのは、難しいかと
思いますが、お客様に体験か
ら、五感で感じてもらうポイ
ントは、かなり身についたと
思うので、ぜひチャレンジし
ていきたいです。

とにかく、この3日間は、風
が強く、雨の中のフィールド
研修で、とても寒くてキツか
ったですが、市民の会のメン
バーの熱い熱気で乗り切り、
とても印象に残った研修でし
た。

研修の最後は、魅力ある銚
子に何度でもリピート観光に

来ていただきたい思いをこめ
て頭に両手で耳を作り銚子の
代表的なジオスポットである
犬岩のポーズで体で銚子の
「C」を作り、「また来て、ち
よーC」を全員できめのポー
ズで記念写真し終了です。
これから、新しい銚子ジオパ
ーク伝説が、はじまります。

オンライン勉強会 「日本海形成期の地質 宝満の岩について」

松家 英彦

今回の勉強会は、昨年6月
に予定していた現地見学会が
実施できず、そのリベンジと
して3月9日に実施されまし
た。講師は銚子ジオパーク推
進協議会の岩本専門員です。
オンラインという形式は、
以前に房州会員から講師の方
に銚子まで来ていただかなく
てもよいことや多くの人に視
聴して頂けるという理由で要
望があったものです。

勉強会は、まず火山岩につ
いての基礎的なお話があり、